
生きてねお父さん

鬼成人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

生きてねお父さん

【Nコード】

N 8 2 3 6 A

【作者名】

鬼成人

【あらすじ】

僕のお父さん。優しくった頃のお父さん。今のお父さんは嫌い。

（詩です）

(前書き)

詩です

今日もぶたれる

力一杯ぶたれる

お父さんにぶたれる

とっても痛い

死にたいくらいだ

でも、がまんするよ

そうすれば、ご飯が食べれるんだ

賢いでしょ

とってもまずいご飯が食べれるんだ

まずくても食べるよ

お腹空いて死にそうだもん

何もない日は

お父さんが寝たら

ゴミをあさるんだ

何かあるから

賢いでしょ

お父さんは酒を飲んで寝て、酒を飲んで寝てそして僕をぶつ
僕、知ってるんだ

僕をぶてばお父さんは機嫌がよくなるんだ

だから僕がまんするよ

えらいでしょ

今日は知らない女の人 came

だから僕は外で待つてないと行けないんだ

寒いよ

早く帰ってくれないかな寒いよ

あ、僕のお母さんはどうしたかって
僕が生まれてすぐ、違う男の人と出ていったんだって
賢いよね

あんな、お父さんから逃げるのは当たり前だよ
僕も逃げたいよ

でも、僕は逃げないよ

僕、知ってるんだ

お父さんはもう命が短いんだ
ガンだって

昔、優しい頃のお父さんと病院に行ったら、お医者さんに言われた
んだガンって

だから僕は逃げない

お父さんがひとりぼっちになっちゃう

昔、お父さんが優しい頃遊園地に連れていってくれたんだ
楽しかったな

いろんな乗り物に乗ったんだ

あとね、ピザを始めて食べたんだ

おいしかったな

それが最初で最後だったけど

本当においしかったよ

遊園地の次の日から、お父さんは僕をぶつようになったんだ
知ってるんだ

お父さんはずっとがまんしてきたんだ

お母さんのことも、病気のことも、病気で仕事がないことも
僕をぶって気が済むなら僕をぶってよ

僕もがまんするから

だから死なないでお父さん

僕を一人にしないでお父さん…ひとりぼっちは嫌だよ

生きてねお父さん

そして、また遊園地でピザ食べよ

（後書き）

読んでいただいております。よろしければ、評価して下さい

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8236a/>

生きてねお父さん

2010年10月21日22時44分発行